

2024年6月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)



2024年2月9日

上場会社名 澁谷工業株式会社

上場取引所

東名

コード番号 6340 URL https://www.shibuya.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 澁谷 英利 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長

(氏名) 河村 孝志 TEL 076-262-1201

四半期報告書提出予定日 配当支払開始予定日 2024年3月18日 2024年2月13日

四半期決算補足説明資料作成の有無 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第2四半期の連結業績(2023年7月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利	J益	経常和	J益	親会社株主に 四半期糾	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第2四半期	51,393	17.8	4,882	84.0	4,823	84.2	3,409	69.7
2023年6月期第2四半期	43,633	1.8	2,653	52.7	2,618	54.5	2,008	50.2

(注)包括利益 2024年6月期第2四半期 3,385百万円 (63.4%) 2023年6月期第2四半期 2,071百万円 (50.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円 銭
2024年6月期第2四半期	123.23	
2023年6月期第2四半期	72.61	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2024年6月期第2四半期	150,905	92,458	61.3	3,341.57
2023年6月期	142,426	90,180	63.3	3,259.24

2024年6月期第2四半期 92,451百万円 2023年6月期 90,173百万円 (参考)自己資本

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円銭	円銭	円 銭	円銭
2023年6月期		30.00		40.00	70.00
2024年6月期		30.00			
2024年6月期(予想)				40.00	70.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年 6月期の連結業績予想(2023年 7月 1日~2024年 6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主 当期純		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	110,000	12.4	10,500	30.6	10,500	28.5	7,500	26.5	271.08

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数 期中平均株式数(四半期累計)

2024年6月期2Q	28,149,877 株	2023年6月期	28,149,877 株
2024年6月期2Q	482,958 株	2023年6月期	482,801 株
2024年6月期2Q	27,667,022 株	2023年6月期2Q	27,667,179 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。よって、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。 なお、業績予想に関する事項は、「添付資料」 3ページ 1 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明、をご覧くださ

なお、業績予想に関する事項は、[添付資料]3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	g
(セグメント情報等)	g
3. その他	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による各種規制が緩和され、インバウンド需要の回復などにより国内景気は緩やかな回復が見られるものの、原材料価格・エネルギーコストの高止まりや海外経済の成長鈍化など、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

このような状況のなか、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は513億93百万円(前年同期比17.8%増)、営業利益は48億82百万円(前年同期比84.0%増)、経常利益は48億23百万円(前年同期比84.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は34億9百万円(前年同期比69.7%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[セグメント別の売上高]

(単位:百万円)

セグメントの名称	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	対前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	24, 910	28, 417	+14.1
(酒類用プラント)	(1,370)	(1,327)	(△3.1)
(食品用プラント)	(15, 203)	(21, 121)	(+38.9)
(薬品・化粧品用プラント)	(7, 285)	(4,771)	(△34.5)
(その他)	(1,051)	(1,196)	(+13.8)
メカトロシステム事業	14, 566	16, 377	+12.4
農業用設備事業	4, 157	6, 598	+58.7
合 計	43, 633	51, 393	+17.8

(パッケージングプラント事業)

パッケージングプラント事業の売上高は、薬品・化粧品用プラントは注射薬バイアル充填ラインや柔軟剤などのトイレタリー製品用充填ラインが減少したものの、食品用プラントは国内向け調味料用充填ラインならびに国内および海外向け飲料用無菌充填ラインが増加したことから、前年同期に比べ増加しました。

その結果、売上高は284億17百万円(前年同期比14.1%増)となり、損益面については、生産効率の改善に努めた結果、営業利益は39億82百万円(前年同期比58.5%増)となりました。

(メカトロシステム事業)

メカトロシステム事業の売上高は、半導体製造装置は横ばいとなり、切断加工機は減少したものの、医療機器は 欧州、北米、インドなど海外向けが増加したことから、前年同期に比べ増加しました。

その結果、売上高は163億77百万円(前年同期比12.4%増)となりましたが、損益面については、付加価値の高い半導体製造装置の販売割合が減少したことから、営業利益は10億73百万円(前年同期比12.1%増)に留まりました。

(農業用設備事業)

農業用設備事業の売上高は、蔬菜類向け選果選別プラントが増加したことから、前年同期に比べ大きく増加しました。

その結果、売上高は65億98百万円(前年同期比58.7%増)となり、損益面については、売上高の増加に伴い操業度が向上したことから、営業利益は8億73百万円(前年同期比359.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ84億78百万円増加し、1,509億5百万円となりました。有利子負債については、前連結会計年度末に比べ6億21百万円減少し、50億82百万円となりました。純資産については、前連結会計年度末に比べ22億77百万円増加し924億58百万円となり、自己資本比率は61.3%となりました。

② キャッシュ・フローの状況に関する分析

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況については次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、51億69百万円の資金増加(前年同期は44億97百万円の資金増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が48億44百万円となり、売上債権及び契約資産の増加額22億52百万円、棚卸資産の増加額26億16百万円、未払金及び未払費用の減少額18億48百万円および未払又は未収消費税等の増減額11億60百万円による資金減少があったものの、非資金項目である減価償却費14億35百万円、契約負債の増加額41億1百万円および仕入債務の増加額31億36百万円による資金増加があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、8億72百万円の資金減少(前年同期は8億31百万円の資金減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出5億46百万円および連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出2億69百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、17億35百万円の資金減少(前年同期は25億24百万円の資金増加)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出6億21百万円および配当金の支払額11億5百万円があったことによるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より25億3百万円増加し451億63百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年8月10日に公表した連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	108, 000	8, 900	9,000	6, 400	231. 32
今回修正予想(B)	110, 000	10, 500	10, 500	7, 500	271. 08
増減額(B-A)	2,000	1,600	1, 500	1, 100	_
増減率(%)	1.9	18. 0	16. 7	17. 2	_
(ご参考) 前期実績 (2023年6月期)	97, 842	8, 039	8, 171	5, 928	214. 29

売上高は、パッケージングプラント事業において、生産が想定より進捗したことに加えてアフターメンテナンスに係る工事・部品が増加することから、前回予想を上回るものと見込んでおります。

また利益面では、売上高の増加に加えて、積極的なコスト削減に努めていることから、前回予想を上回るものと 見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

-	<u> </u>	_		_	ш	`
(単布	7 .	白	\vdash	щ)

		(単位:日万円)
	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	42, 946	45, 448
受取手形、売掛金及び契約資産	27, 857	28, 283
電子記録債権	8, 649	10, 644
製品	444	508
仕掛品	9, 226	11, 369
原材料及び貯蔵品	4, 665	5, 137
その他	2, 019	2, 839
貸倒引当金	$\triangle 3$	$\triangle 3$
流動資産合計	95, 806	104, 227
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21, 042	20, 453
機械装置及び運搬具(純額)	2, 996	2, 733
土地	12, 141	12, 212
建設仮勘定	1, 261	1, 460
その他(純額)	1, 568	1,548
有形固定資産合計	39,010	38, 408
無形固定資産	-	
その他	473	530
無形固定資産合計	473	530
投資その他の資産		
投資有価証券	2, 516	2,680
退職給付に係る資産	2, 944	3, 415
繰延税金資産	1, 183	1, 201
その他	540	491
貸倒引当金	$\triangle 49$	△49
投資その他の資産合計	7, 135	7, 738
固定資産合計	46, 619	46, 677
資産合計	142, 426	150, 905
·		,

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22, 642	24, 659
電子記録債務	2, 450	3, 596
短期借入金	1, 099	931
未払法人税等	449	1,706
未払費用	5, 427	3, 652
契約負債	6, 512	10, 535
賞与引当金	442	449
受注損失引当金	157	111
製品保証引当金	53	53
その他	1, 628	1, 421
流動負債合計	40, 864	47, 118
固定負債		
長期借入金	4, 604	4, 150
退職給付に係る負債	6, 290	6,840
役員退職慰労引当金	318	163
繰延税金負債	64	66
その他	104	107
固定負債合計	11, 381	11, 328
負債合計	52, 246	58, 446
純資産の部		
株主資本		
資本金	11, 392	11, 392
資本剰余金	10, 350	10, 350
利益剰余金	67, 451	69, 754
自己株式	$\triangle 440$	$\triangle 440$
株主資本合計	88, 753	91,056
その他の包括利益累計額		•
その他有価証券評価差額金	787	801
為替換算調整勘定	840	763
退職給付に係る調整累計額	△208	△170
その他の包括利益累計額合計	1, 419	1, 394
非支配株主持分	6	7
純資産合計	90, 180	92, 458
負債純資産合計	142, 426	150, 905

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

		(単位:日ガウ)
	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
売上高	43, 633	51, 393
売上原価	35, 898	41, 238
売上総利益	7, 735	10, 154
販売費及び一般管理費	5, 082	5, 272
営業利益	2, 653	4, 882
営業外収益		
受取利息	4	13
受取配当金	25	28
スクラップ売却益	16	25
その他	36	40
営業外収益合計	84	107
営業外費用		
支払利息	17	18
為替差損	86	123
その他	14	22
営業外費用合計	118	165
経常利益	2, 618	4, 823
特別利益		
固定資産売却益	4	0
投資有価証券売却益	0	18
施設利用権売却益	4	_
負ののれん発生益		16
特別利益合計	9	35
特別損失		
固定資産売却損	_	8
固定資産処分損	2	5
損害賠償金		_
特別損失合計		14
税金等調整前四半期純利益	2, 599	4, 844
法人税、住民税及び事業税	706	1,524
法人税等調整額	△116	△89
法人税等合計	589	1, 434
四半期純利益	2,009	3, 410
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,008	3, 409

(四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	2,009	3, 410
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	139	14
繰延へッジ損益	$\triangle 1$	
為替換算調整勘定	△122	$\triangle 77$
退職給付に係る調整額	46	38
その他の包括利益合計	61	△24
四半期包括利益	2,071	3, 385
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,070	3, 384
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2, 599	4, 844
減価償却費	1, 469	1, 435
のれん償却額	0	_
負ののれん発生益	_	△16
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	11	△188
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△41	302
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△118	△154
貸倒引当金の増減額(△は減少)	16	_
賞与引当金の増減額(△は減少)	5	3
受注損失引当金の増減額(△は減少)	286	△45
受取利息及び受取配当金	△30	△41
支払利息	17	18
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	6, 438	$\triangle 2,252$
契約負債の増減額(△は減少)	321	4, 101
棚卸資産の増減額(△は増加)	△3, 273	△2,616
仕入債務の増減額(△は減少)	△130	3, 136
前渡金の増減額(△は増加)	△6	△517
未払金及び未払費用の増減額(△は減少)	$\triangle 1,874$	△1, 848
未払又は未収消費税等の増減額 その他	301 746	$\triangle 1, 160$ 497
小計	6, 739	
•		5, 498
利息及び配当金の受取額	30	41
利息の支払額 法人税等の支払額	△12	△19
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2, 260	<u>△351</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	4, 497	5, 169
定期預金の預入による支出	△556	$\triangle 224$
定期預金の払戻による収入	△550	$\begin{array}{c} \angle \angle 24 \\ 224 \end{array}$
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 0$	△101
投資有価証券の売却による収入	5	27
有形固定資産の取得による支出	△1, 048	△546
有形固定資産の売却による収入	706	9
無形固定資産の取得による支出	△60	△65
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出		△269
その他	$\triangle 14$	73
投資活動によるキャッシュ・フロー	△831	△872
財務活動によるキャッシュ・フロー	2001	20.5
長期借入れによる収入	4, 100	_
長期借入金の返済による支出	△459	△621
配当金の支払額	$\triangle 1, 105$	$\triangle 1, 105$
その他	△10	△8
財務活動によるキャッシュ・フロー	2, 524	△1, 735
現金及び現金同等物に係る換算差額	<u>△</u> 81	<u></u>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6, 107	2, 503
現金及び現金同等物の期首残高	41, 792	42,660
現金及び現金同等物の四半期末残高	47, 899	45, 163
グェング 0 万平10 4 M か日 上辺 1/2/21日	41,099	40, 100

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2022年12月31日) 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

		報告セク		四半期連結損		
	パッケージ ングプラン ト事業	メカトロ システム 事業	農業用設備 事業	計	調整額 (注) 1	益計算書計上額(注)2
売上高						
外部顧客への売上高	24, 910	14, 566	4, 157	43, 633	_	43, 633
セグメント間の内部売上高 又は振替高	777	242	276	1, 296	△1, 296	_
計	25, 687	14, 808	4, 434	44, 929	△1, 296	43, 633
セグメント利益	2, 513	957	189	3, 660	△1,007	2, 653

- (注) 1. セグメント利益の調整額△1,007百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△982百万円および棚卸資産等の調整額△25百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。
- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2023年12月31日) 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

		報告セク	74 44 EE	四半期連結損			
	パッケージ ングプラン ト事業	メカトロ システム 事業	農業用設備 事業	計	調整額 (注) 1	益計算書計上額(注)2	
売上高							
外部顧客への売上高	28, 417	16, 377	6, 598	51, 393	_	51, 393	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	575	401	163	1, 139	△1, 139	_	
計	28, 993	16, 778	6, 761	52, 533	△1, 139	51, 393	
セグメント利益	3, 982	1,073	873	5, 929	△1,046	4, 882	

- (注) 1. セグメント利益の調整額 \triangle 1,046百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 1,014百万円および棚卸資産等の調整額 \triangle 32百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

3. その他

受注の状況

① セグメント別の受注高

(単位:百万円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)		当第 2 [(自 至	四半期連結累計期間 2023年7月1日 2023年12月31日)	前年同期比	
					%	
パッケージングプラント事業		39, 716		44, 173	+11.2	
(酒類用プラント)	(1,987)	(2,008)	(+1.0)	
(食品用プラント)	(29, 500)	(34, 934)	(+18.4)	
(薬品・化粧品用プラント)	(6, 205)	(6, 354)	(+2.4)	
(その他)	(2,022)	(876)	(△56.7)	
メカトロシステム事業		14, 855		17, 752	+19.5	
農業用設備事業		4, 181		3, 627	△13. 2	
승 計		58, 752		65, 553	+11.6	

② セグメント別の受注残高

セグメントの名称		前第2四半期連結会計期間 (2022年12月31日)		半期連結会計期間 3年12月31日)	前年同期比	
						%
パッケージングプラント事業		55, 628		78, 649		+41.4
(酒類用プラント)	(2, 137)	(2, 557)	(+19.6)
(食品用プラント)	(37, 406)	(55, 399)	(+48.1)
(薬品・化粧品用プラント)	(14, 193)	(19, 947)	(+40.5)
(その他)	(1,890)	(744)	(△60.6)
メカトロシステム事業		10, 647		11,005		+3.4
農業用設備事業		8, 791		8, 655		△1.6
合 計		75, 067		98, 310		+31.0